



## 今年の市政をふり返る

## 将来像づくりに一歩

=その1=

鳥取市政三本の柱○信頼される市政○住民福祉の充実○近代的なまちづくり



今年も全国の地方公共団体は、減速経済、総需要抑制政策などの影響を受けて、財政悪化に苦しんだ年でした。今こそ住民のコンセンサスにより「なすべき姿」を求めなくてはなりません。鳥取市では爾俸爾禄、民膏民脂の金言をかみしめながら、行財政研究会を開き、さらには、市民総参加による鳥取市の将来あるべき姿を策定するため、将来構想研究会、土地利用専門委員会などを設け新しい飛躍に乗り出した年でした。

(4、5ページにも特集)

### 仁風閣

### 修復完成し

### 先月三日に一般公開

久松公園内にある重要文化財・仁風閣は明治の姿そのままに修復され、十一月一日には完成記念式典が行われ、三日から一般公開されました。先月末までの観覧者は一万四千六百五十人(一日平均六百十人)にものぼり、市民の新たな文化財に対する関心の高さがうかがわれます。

緑に映える仁風閣

## 水道 着々と進む「7拡事業」



アーチ型の千代川水管橋

四十九年度から進めている水道の第七回拡張事業(五十四年度まで、総事業費約四十億円)では、昭和六十一年の水の需要(一日十三万五千立方メートル)にも困らないよう、着々と工事が進められています。

今、千代川をまたいで、向国安水源地から叶水源地まで水を送る導水管と二本の送水管を乗せた千代川水管橋(幅員三メートル、延長三百五十三メートル)が源太橋下流約二百五十メートルの位置に、ほぼその全容を現わしています。

- わたくしたちはだれにも親切にしましょう
- わたくしたちは正しく時間を守りましょう
- わたくしたちはまちに緑を育てましょう
- わたくしたちは公共物を大切にしましょう
- わたくしたちは清潔な環境を作りましょう

### 鳥取市民憲章

昭和五十一年の叙勲受章者合同祝賀会（市長、市議会議長、鳥取商工会議所会頭発起）が、十一月二十六日、商工会館別館ホールで行われ、関係者約百五十人が列席、市関係の受章者十三人を祝福しました。受章者は次の通りです。

▲春の叙勲▼

勲五等瑞宝章

山本良親氏

小学校訓導として自由教育に効果をあげ、戦後の新制中学設立には行政手腕を発揮、初代教育研究所長として活躍するなど、教育振興に貢献。寿町。七十四歳。

勲五等瑞宝章

那和 幹氏

戦前戦後を通じて職業安定、職業訓練行政の道を歩み、戦時中には労務統制の業務に献身。また、鳥取総合高等訓練校の基礎づくりにも貢献。吉岡温泉町。七十歳。

勲六等瑞宝章

堀村正夫氏

永年、千代川改修の現場第一線で活躍。袋川、大路川などの改修、護岸、樋管工事の監督に従事し、関係地域住民を洪水から守ることに貢献。富安一丁目。六十七歳。

▲秋の叙勲▼

勲二等瑞宝章

中田吉雄氏

県会議員として鳥取県の経済的後進性打開の問題と取り組み、さらに参議院議員として地方自治の充実を図るなど、国民生活安定のために貢献。馬場町。七十歳。

勲四等瑞宝章

松岡新平氏

医業を開業するかたわら、県医

師会長、県公衆衛生協会会長、県健康対策協議会長として県民の保健衛生の普及向上、地域医療の確保に貢献。行徳は。七十二歳。

勲五等双光旭日章

濱邊菊造氏

長野県、京都府などで中等教育振興に努め、戦後、弁護士登録。黒坂、河原の簡易裁判所判事として

昭和51年叙勲祝賀会

中田氏ら13氏を招く



祝賀会に出席した受章者のみなさん

て幾多の難件を処理し司法部の発展に貢献。片原五丁目。八十七歳。

勲五等瑞宝章

算 泰雄氏

市会議員として地方自治の振興に努め、特に鳥取大火による市政の赤字解消には副議長として献身。市の監査委員などとしても市政推進に寄与。下味野。七十二歳。

勲五等瑞宝章

檀原茂雄氏

永年、自動車運輸業に専念し、県乗用自動車協会会長などとして事業者の乗客サービス向上を指導助言、また、円滑な事業運営にも貢献。賀露町。七十歳。

勲六等单光旭日章 蒲 益雄氏  
県自動車整備振興会専務理事として業界の発展に尽すとともに、技術講習を行って多数の整備士を養成、交通事故などの未然防止に貢献。吉方町二丁目。七十五歳。

勲六等单光旭日章 三田吉之氏  
村長、市会議員として地方行政進展に尽力。大井手土地改良区の理事長、理事として大井手川の改修、保全に努め、地域の営農基盤確立に貢献。上味野。七十二歳。

勲六等瑞宝章 森本正俊氏  
鳥取郵便局に勤務して以来、永年保険外務事務一筋に精励する一方、若手職員の指導育成に配慮するなど郵政事業の発展に貢献。里仁。六十一歳。

勲七等青色桐葉章 宮本清一氏  
永年、千代川改修の現場第一線で活躍。河原、国安、叶、円通寺、源太地区の築堤護岸工事、新袋川掘さく工事や、国道改良工事などに献身。行徳ろ。七十八歳。

勲七等青色桐葉章 森本為之氏  
消防分団長、消防団員として永年、災害の未然防止活動に留意し、災害発生時には迅速に活躍。特に鳥取大火での活動には目を見張るものあり。高住。五十六歳。

市政雑感 58



金田裕夫

環境改善と資源

私もかつて製紙会社を見学したが、機械を改めれば原料を大幅に古紙に転換できるとのこと。利潤を目的の会社で自力でやることは困難だが、国が援助すれば不可能でない。紙の原料のチップは、山の緑である樹木を破碎したものだ。紙の生産は自然の緑を失うわけだ。貴重なエネルギーを使い焼き捨てている古紙で代替できる。こんな私にもわかることを国がやらない。不思議である。これはほんの一例だ。問題は本気でないことだと思ふ。

袋川も市民の協力のおかげでこのごろきれいになった。最近の調査（県立博物館清末先生）で魚の生息が十数種確認され、おおむね昭和二十五年ごろの状態だと。何事も努力である。ほんとにうれしい。

先般、出張の際世界環境展を見た。環境とは字書に「周囲のよいうす」とあるが、神の創った自然で、人間の生活とともに形成されたものだ。与えられ、かつ創られるものである。良くも悪くもするのは我々である。環境展の課題は自然環境の保全。公害防止。廃棄物の再資源化と自然への還元。エネルギー問題等々で。自然環境の保全と公害防止は、強い世論のもと関係者の努力でようやく軌道に乗っている。今、最も関心のあるのが廃棄物の処理のようだ。身近な各種ゴミは年間十二億ト、わが国でも五千万トという莫大な量で、貴重な資源が大量に失われている。国はもつと本格的に再資源化すなわち再利用等を積極的に進めるべきだ。わが国の科学力で解決出来ないはずがない。国が具体策を明示し国民に協力を強く呼びかけるべきだ。

また人間の食べ物には直接間接土からの自然の産物だ。昔は肥料として土に還元された。今は下水道等により水と汚泥に分離され、水は浄化し海に放流され、汚泥は莫大な量なのでそのまま廃棄することも出来ず、貴重なエネルギーを使い乾燥焼却し、灰は適当な場所に廃棄している。大変むだなことである。自然にどう還元するか。当市で新しく増設するし尿処理施設は、こういう課題について一部は解決する所存である。

(市長)

# 「過疎地の集落再編や 二次産業の増強を」

## 第3回将来構想研究会

### 土地利用構想計画策定モデル調査

国土庁の委託により進め

ている鳥取市の二十年後(昭和七十年)を想定した「土

地利用構想計画策定」のた

め発足した将来構想研究会

(学識経験者二十七人と市

議会議員六人で構成)の三

回目の研究会が十一月十八

日、福祉文化会館で開かれ、「今

後の土地利用の方向」について、

市からの現況説明のあと意見交換

に入りました。

この研究会では、来年二回程度

の会合を持ち、これまでの意見を

盛り込んだ市の素案、鳥取市の将

来あるべき姿の提示を求め、こ

れを基に意見を交換することにし

ています。

今回の主な意見は次の通り。

▽鳥取港・千代水土地地区画整理

事業が進めば、この地区の人口は

増加する。住宅地化も考えねば。

▽現在の都市計画法による「市

街化区域」「市街化調整区域」の線

向で、山林原野の開発もすべきだ。

▽女子短大の設置は必要だ。

▽人口を二十万にするには、二

次産業の増強と農業の根本的な見

直しをしなければならぬ。

▽布勢の球場では遠過ぎる。刑

務所跡に球場はどうか。街の中は

どにあり歩つて行ける場所に是非。

▽植物公園も必要。上町、中町、

馬場町など古くからある住宅街の

緑の保全を考えてみてはどうか。

過疎地域に対して、集落再編成や

道路整備と併せてある程度まとま

った開発もどうか。

### 専門委員会も

### 初の会合

将来構想研究会と併行して、こ

の土地利用構想計画策定のため、

建設省専門官、県関係職員、学識

経験者ら九人で構成する「土地利

用専門委員会」の一回目の会議が

十一月十九日、市役所で開かれま

した。

まず、市長が「都市計画法によ

つて用途地域の指定もされている

が、現在の情勢にそぐわない所も

あり、再検討が必要だ。この意味

からも、現況を再分析し、将来の

あるべき姿について検討いただき  
たい」とあいさつ。次いで、会長  
に岸田広実県公社監事を、副会長  
に中村実中小企業団体中央会副会  
長をそれぞれ選出し、市の研究項  
目説明のあと研究討議が行われま  
した。

研究項目の主なものは①都市像  
(鳥取市の基本構想、街づくりの  
スローガンなど)②市民生活の核

## 市民自主防災組織の結成を

### 町内会・自治会単位で

鳥取市は、過去幾多の風水害を

はじめ、昭和十八年九月の大震災、

昭和二十七年四月の大火災などの

大災害を経験していますが、全市

民の不断的努力により近代的な都

市に生まれ変わっています。しか

し、ひとたび大きな地震や火事が

起きた場合、市・消防などの防災

関係機関の防災活動が遅れたり、

阻害され、災害が拡大することが

予想されます。このような状態に

おいて被害の防止・軽減を図るた

めには、地域住民のふだんからの

自主的な防災活動が必要になつて

きます。

これらの防災活動は各自がばら

ばらに行動するのでは、その効果

は期待できず、住民が協力し、組

織的に行動することにより、その

設定③都市基盤の整備(交通体系、  
ニュータウン整備など)④都市環  
境の保全(自然環境、都市環境、  
都市空間など)⑤農村環境整備(農  
村のあり方など)⑥都市施設の整  
備(文教施設、レクリエーション  
施設、コミュニティ施設、体育ス  
ポーツ施設、現有施設の移転・跡  
地利用・併設)の六項目です。  
この専門委員会は今後二回程度

の会を開いてより広く、深く検討  
していくことにしています。  
会長、副会長以外の委員は次の  
通りです。  
▽井上良蔵建設省建設専門官▽  
真嶋一男県企画部長▽高木正雄  
県都市計画課長▽鈴木実県経営者  
協会専務▽中尾喬一鳥大助教授▽  
福士俊一鳥大教授▽由宇喜三雄鳥  
取銀行専務  
この組織の役割としては、平常  
時における「予防活動」と緊急時  
における「応急活動」とに大別さ  
れ、「情報連絡部」「防火部」「避難  
救護部」「調達部」などの役割分担  
を決め、①防災に関する知識の普  
及②地震などに対する災害予防③  
地震などの発生時における情報の  
収集伝達、初期消火、応急救護、  
避難誘導など応急対策④防災訓練  
⑤防災資器材などの備蓄――など  
の諸事業を行うこととなります。  
この要綱に基づき、組織を結成  
し、防災活動を実施する組織に対  
し、結成に要する経費の一部を助  
成することになっています。災害を  
未然に防止するためには、行政施  
策も大切ですが、何よりも市民一  
人ひとりが強い防災意識を持つこ  
とが重要であり、市民自主防災組  
織に積極的に参加されるよう願  
いします。  
ご連絡は市役所市政室(市役  
所内線230)へどうぞ。

# 今年の市政をふり返る

—その2—



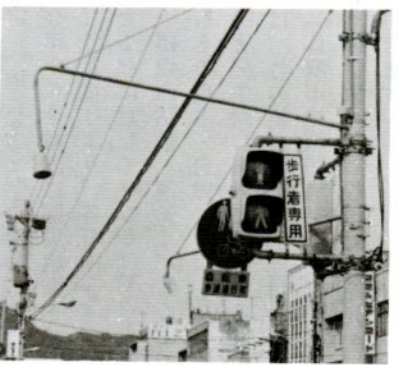
▷第一回正月マラソン 正月三日、市民スポーツ広場で開催。小学四年生から七十三歳のお年寄りまで、二百九十五人が参加し全員完走。穏やかな日和に恵まれ、さわやかな体力づくりの事始めでした。



▷声の広報を発行 四月から点字の読めない盲人の方のために、市報の内容をカセットテープ（一時間用）に吹き込んで、個人個人に送付。小説、詩なども盛り込む予定。点字広報は四十五年から発行。



▷マイカー通勤自粛運動を推進 年々きびしくなっている交通渋滞を解消するため、四月から自粛運動を開始。十月からは市独自のノーカーデー（毎月一日）の実施などで積極的に推進しています。



▷身障者福祉モデル都市整備事業が完了 昨年五月にモデル都市の指定を受け、身障者の方々のための住みよい環境づくりを推進。点字ブロック敷設、音響式信号機設置などの事業が進められた。

## おもな出来事

【1月】▽新年市民合同祝賀会  
▽第一回正月マラソン大会▽面影小学校の増改築完成

【2月】▽第二回市公民館祭  
市スポーツ表彰

【3月】▽マイカー通勤自粛運動推進のため「市交通対策本部」設置▽徳吉団地に市営住宅40戸完成▽新年度一般会計予算150億7000万円▽50年度身体障害者福祉モデル都市事業完成▽郷土シリーズ発行・第1巻は「袋川」

【4月】▽交通渋滞解消のためマイカー通勤自粛運動開始▽美保地区に公民館・保育所（併設）が完成▽市民運動推進協議会が発足▽盲人の方へテープによる「声の広報」を始める▽市立病院開設30周年記念式▽智頭街道で街路緑化事業始まる▽水道料金値上げ

【5月】▽住民票交付手数料など値上げ▽市総合計画研究会が発足▽第一回鳥取こどもまつり▽市雇用問題協議会が発足▽大路川に自転車専用橋完成▽今年から3か年計画で家屋一斉再評価始まる

【6月】▽印鑑登録と証明書交付申請の手続きが変更▽砂丘汚水処理施設運転開始▽尚徳大学始まる▽市特別報酬等審議会が答申▽真教寺公園（愛称・動物公園）新装オープン▽東郷小学校にプール完成▽第15回市民美術展

【7月】▽晩稲に不燃物処理場オープン▽末恒、美保両小学校のプール完成▽市町界町名整備審議会が答申▽鳥取大学人文科学系学部設置促進準備懇談会開く▽青空市場（生鮮野菜類即売会）開く▽

### ▷第一回鳥取こどもまつり市

市教委、鳥取青年会議所など十三団体の共催で、五月十六日、湖山池に浮かぶ青島公園で開催。雨もようの中、五千二百人（ちびっ子は約四千人）の参加で大にぎわい。



### ▷郷土シリーズ三冊発行 親子

で楽しく読める郷土物語の発行を開始。三月に第一巻「袋川」、十一月には第二巻「久松山の史跡と自然」、第三巻「鳥取案内」明治四十五年発行の復刻版」を発行。



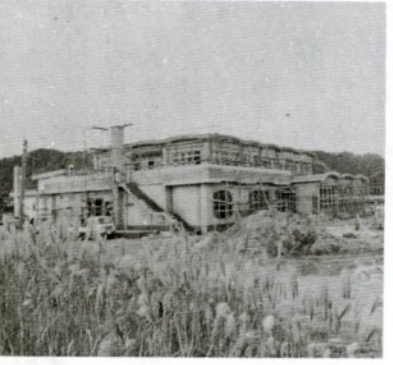
### ▷動物公園オープン 六月十二

日、戎町の真教寺公園は久松公園にいたサル、ウサギなどの動物が移り「ミニ動物園」としてオープン。噴水のある公園で、愛称は募集した「動物公園」と決定。



### ▷自然休養村管理センター着工

農業と観光をミックスした「湖南地区自然休養村」づくりの中核とも言える管理センターが大樹荘東隣りに建設中。来年一月完成見込み。総事業費は約一億二千万円。





▷不用品交換会開く 市消費者

団体連絡協議会が「家庭に眠っている品を有意義に使う」と、八月七日に福祉文化会館で開催。約八百人から千三百点が出品され、一時間ほどでほぼ売切れ、と好評。



▷第二回カーニバルとっとり

真夏のヤングの祭典は、八月十四日、市民スポーツ広場に常時三千人、延一万人にのぼるヤングが集結し「ミス・カーニバル」選出もあり、「大成功」でした。



▷台風十七号で大きな被害 雨

台風の典型で、九月八日から十三日まで、断続的に雨が降り続き床上浸水、農地冠水など被害総額は約十六億六千四百万円。写真：新日本海新聞社提供。は的場地区。



▷重要文化財・福田家修復 昨

年七月、火災で屋根の一部が消失したため、二月から進めていた紙子谷の福田栄治さん方古民家（江戸初期の建築、四十九年二月に重文指定）解体修理工事が九月に完成。

◁袋川堤防敷を緑地整備

五十年から四か年計画の事業で、若桜橋―湯所橋間の久松山側の堤防敷にサツキ、タマツゲなどを植栽。若桜橋―鑄物師橋間約八百坪が完成しています。

◁徳吉に市営住宅建設

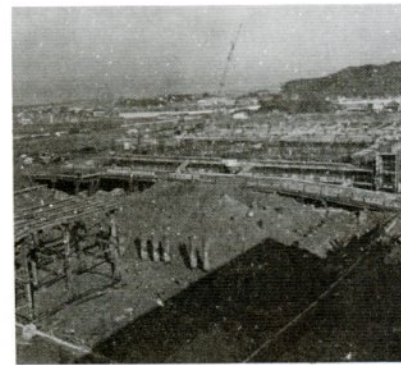
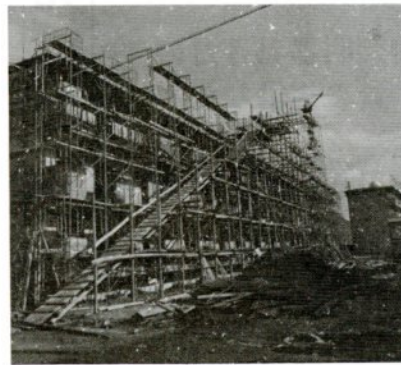
七か年計画で進められている徳吉地内の市営住宅団地（四百四十八戸）づくりの四年目の今年度は、六十四戸を建設中。来年二月完成見込み。事業費は二億九千五百七十万円。

◁下水終末処理場建設進む

秋里地内の現在の処理場の隣りで、四万二千人分の処理能力を持つ新しい処理場建設が進行中。今、沈砂池、最初沈殿池など工事中で、来年春には一部下水処理が可能。

◁生まれ変わる駅周辺

鉄道高架と駅前土地区画整理の二事業により、駅周辺は日一日とその姿を変えつつあります。今年度の事業費は高架事業に約二十三億円、区画整理事業に約十二億円。



企業誘致促進協議会開催▽市民会館前に自転車置場完成

【8月】▽不用品交換会開く▽第2回カーニバルとっとり▽河原町との境界変更決める▽久松山系雨水排除対策研究会が報告

【9月】▽金婚記念祝賀会▽国土庁から土地利用構想計画策定モデル調査の委託を受ける▽台風17号で大きな被害（総額約16億6400万円の被害）▽半世紀の鳥取写真展開く▽重要文化財・福田家（紙子谷）の保存修理完成▽県立中央病院跡地利用研究会が報告▽土地利用構想計画策定のため「将来構想研究会」が発足▽中小企業振興条例制定

【10月】▽市制施行87周年記念式▽市独自の「ノーカーデー」実施（来年3月まで毎月1日）▽浜本教育長再任▽市民自主防災組織育成指導要綱まとまる▽市街地浸水対策研究会を設置▽市社会教育事業団設立発起人会開く▽袋川美化推進協議会が建設大臣表彰▽駅前自転車駐車場完成

【11月】▽重要文化財・仁風閣の修復完成記念式▽湖山町北1-6丁目が誕生▽郷土シリーズの第2巻「久松山の史跡と自然」第3巻「鳥取案内」復刻版発行▽五氏に初の文化賞▽因幡浄苑（し尿処理施設）の増築工事始まる▽土地利用構想計画策定のため「専門委員会」が発足▽市政懇話会が提言▽八坂地内に市営墓地約1000区画整備進む

【12月】▽市文化財に五件を指定▽衆議院議員総選挙▽不用品交換会開く▽第1回市民音楽祭▽青空市場開催

# 仁風閣復元によせて

この度の仁風閣の復元工事にあたり、貴重な参考資料を提供された方々、建設に直接たずさわった人に関係深い方々、それに以前よく仁風閣を訪れた方々などに復元によせて、お話をうかがいました。

## 仁風閣で宴会場を開いていた



山本鉄太郎さん  
(六)

この度の復元工事にあたって、私が昭和の初めごろから十七年ごろまで、仁風閣をお借りして宴会場をやっていたころの写真が役にたった、ということをお聞きしています。大変うれしく思っています。当時の宴会風景の写真から一階の「御道具置場」と「随員控所」の三灯シャンデリアが発見でき、参考になったそうです。

復元された仁風閣を見ますと、当時の若き日の思い出がひしひしと感じられます。大変ありがたく思います。これからの管理が大切ですが、永久に大事に生かして使ってもらいたいと思います。

(布勢・会社社長)

## 照明器具3灯の資料提供した



吉村 菊枝さん  
(七)

私の主人(故吉村次郎氏)は、池田家の家従でした。今はありませんが、仁風閣のすぐ下に住んでいた当時の住いに使っていたブラケット(壁付き照明器具)三灯が建設当時、仁風閣に通じる渡廊下に用いられていたものではないか、ということに参考になりました。

復元されたのは、大変結構なことですが、これからの管理が大変だと思えます。昔のものは大事にしたいものです。息の続く、きびしい管理をお願いしたいです。

(東今在家・華道教授)

## 暖炉の飾タイルを保管していた



大塚てつ子さん  
(七)

昭和九、十年ごろから、主人(故

大塚幸雄氏)は、県職員として仁風閣の管理の仕事をしておりました。十八年の震災のときに、壊れたものが雨ざらしにされていたので、愛着もあり、また何にして使ってもいいから、と暖炉の飾タイル、カーテンの切れ端、カーペットの断片なんかしまっていました。これが、復元工事の役に立ちたそうで、うれしいことです。

長い間、管理していた仁風閣が本当にきれいに復元されて、なつかしいし、うれしいです。

(東町二丁目・主婦)

井上 ふみさん  
(七)

## 父が池田家の家従だった



昭和三十六年に当時大阪学芸大

学助教授の近藤豊先生が仁風閣の屋根裏で発見された棟札に工事関係者の名前が書かれておりますが、その中の山本潔というのが私の父です。池田家の家従でした。

建設当時は七つか、八つのころでしたので、はっきりおぼえておりませんが、父は毎日のように現場に出かけ、つきつきりで、何やかや、やっておりました。何といっても、父とゆかりのあることですし、復元されて、「うれ

## 棟札の曾祖父の名前に誇り



西谷 功さん  
(四)

「うれしい」の一言でございます。(東町二丁目・主婦)

仁風閣の工事関係者の名前がのっている棟札に、「置職 西谷文六」とひいおじいさんの名前が、はっきり書いてありました。仁風閣で畳の間は「御寝室」だけで、十四畳です。他の職人さんなんかの仕事に比べて、大して量はなかったと思います。直接天皇がお触れになるものだから、代々名譽なこととして語り継がれてきたのだと思います。先祖が由緒ある仁風閣の建設にたずさわったということで、大変誇りに思っています。

(江崎町・理容業)

大塩 弓子さん  
(四)

## 室内のある気品に心休まる



秋雨に洗われた老松の緑、紅葉の目覚めるような美しさの中に白亜の洋風建物がくつきりと浮か

ぶ日、玉砂利をサクサクと踏みました。休日とあつてかなりの人でした。室内の壁、天井、敷物、各部屋ごとの落ち着いたふん囲気と気品に心休まるものがありました。ふとすれ違った老人が何度も何度も分厚いじゅうたんの感覚を味わっている姿が、私には実に印象的な仁風閣でした。

(湯所町二丁目・主婦)

## 科学博物館当時よく利用した



竹林 慶謹さん  
(二)

仁風閣には、県立科学博物館だったころ、中学三年のときから、化石が好きだったので、よく研究室に出入りしていました。当時は由緒ある建物だとは全然知らずに来ていましたが、「御寝室」「御座所」が地質関係の展示室で、よく一人で石をながめていたことをおぼえています。

復元された仁風閣は、壁紙が大変引き立って印象に残ります。カーテンボックスも当時のままのものだそうですが、これも印象的です。貴重なものが残されていて、よかったですと思っています。

(湯所町一丁目・公務員)

# 「祭りを考える」に貴重な意見

## 市民と市長のつどい



意見続出の市民と市長のつどい

早いもので、しゃんしゃん祭りが始まってから既に十二年が過ぎました。「鳥取市の祭りとして、こ

のままでいいのか。見直すべき時期にきているのではないか」という市民の声が多くなりました。そこで、十月三十日、商工会館別館ホールで、市民約百五十人の参加で「鳥取市の祭りを考える」をテーマに、市民と市長のつどいが開かれ、貴重な意見が多く出された。実のある集会となりました。

## 一斉踊りの見直しを

「しゃんしゃん祭りは、振付け、服装を簡略したパートを作れば良くなる。それに、市、街全体の祭りのふん囲気づくりが必要だ」と市民の意見に対し、市長が「しゃんしゃん祭りの美しさは、整然とした統一の美だ。しかし、見るものと踊るものに意思の疎通、ふれ合いが欠けている。気楽に参加できない面がある。参加できる

ないものか。今の鳥取の色々な祭りを統合してどうか」などの意見を聞いている。来年からは新しい体制でやっていきたいものと思っている。率直なご意見を聞かせてほしい」とあいさつ。意見交換に入りました。

さらに市民から「土曜夜市と歩行者天国に加えて春秋の行楽シーズンに昼間、三、四時間程度を歩行者天国にするのどうか。道路に露店を出したりすると祭りにもなる。しゃんしゃん祭りに、手踊り、はちまき踊りとか、町内会独自のものなど、変わった型のものを出してほしい。それに、自由踊りは夜にも採り入れてはどうか。昼間から踊るのは、祭りのムードを盛り上げることになる。しかし、三時間の一斉踊りは長過ぎる。智頭街道は照明が暗く見る人が少ない。一斉踊りは見る側には統一の美だが、踊る者には負担だ。各校区ごとで踊り場を設けて踊るとか、一斉踊りとミックスしては、市役所前の駐車場に、やぐらを組んで盆踊りをしたらどうか」と注文も多く出され、これに対し市長は「歩行者天国案はおもしろい。検討してみたい。また不満の声がある一斉踊りの時間短縮は進めた

## 市社教事業団設立へ

募金目標は1億5,000万円

「社会教育活動を盛んにするためには、運営費、講師謝礼、周知広報活動費など諸経費の不足が見受けられるが、公費には限度がある。社会教育基金をつくり、社会教育、社会体育のより充実を図っては」と昨年の市政懇話会で提言がありました。市では早速、

学識経験豊かな人たちの意見を聞き、「財団法人鳥取市社会教育事業団」の設立準備を進めています。これは市民が健康で明るく、希望のある生活を送ることが出来る郷土づくりを進めるため、広く各界有志の賛同を得て基金をつくりこの果実をもとに諸事業を進めていくもので、募金目標は一億五千万円を見込んでいます。

おもな事業としては、①市民すべての生涯学習の機会と場づくり、文化活動や芸術運動の向上など社会教育活動の促進②市民の健康と長寿を図る体育・スポーツ・レクリエーションの振興やリーダーの養成など市民の体力増進のため諸事業推進など。民間サイドによる事業団方式は全国的にも珍しいもので、発起人会長には米原稷氏、副会長には三橋誠、鶴田憲次の両氏が選任されています。

重要文化財・仁風閣の修復完成を記念して、今年度から「鳥取市文化賞」を制定しました。この文化賞は過去において、各分野で文化の発展に実績があり、さらに、この一年間に著しい活躍があった人を表彰するもので、十一月三日の文化の日、仁風閣で表彰式が行われました。

受彰者は次の通り。(五十音順)

池本 利美氏(八五) 歌人。昭和十年、歌会「一路」の鳥取支部を結成以後、短歌芸術の発展と後進の指導に貢献。また、水彩画の分野において、毎年個展を開き、地

方美術の振興に寄与。東町一丁目。大久保 弘氏(六三) 郷土史家。多年にわたって鳥取の風俗、教育、生活など庶民の生活文化史を研究発表。特に、昨年執筆した「鳥取

## 池本氏ら5氏に初の文化賞

市水道六十年史」は鳥取の文明史とも言える労作。寺町。

尾崎悌之助氏(六六) 洋画家。行動美術会員として、地方芸術の振興発展に寄与。つねに、画壇に新

風を吹き込み、後進の指導に尽力。近作は「ロマネスクの夢」古代ローマの夢」など。元魚町一丁目。西川 妙子氏(四四) 音楽家。鳥取ゾリステンを主宰し、毎年中央の著名な音楽家を招き共演するなど、地方音楽の水準向上に寄与。情操教育面に果たした役割は大きく、多くの子弟も指導。吉方町。

平林 一義氏(七七) 華道家。早くから華道の普及研究に努め、鳥取華道各流連合会を結成して、各流派の親睦交流を図り、庶民芸術としての華道普及に貢献。現在、池坊総華督。吉方温泉四丁目。

# 第1回 市民音楽祭

今日12日・市民会館

市民音楽祭  
実行委員会(会長・榊兵治鳥大教授)と市教育委員会は、十二月十二日(日)午後一時から市民会館大ホールで「第一回市民音楽祭」を開きます。

この音楽祭には、合唱サークルと器楽演奏サークルの合わせて十四サークルが参加します。ご家族おそろいでどうぞ。入場無料。参加サークルは次の通り。  
▽鳥取室内合奏団▽一音会▽鳥取音楽愛好会▽鳥取市職員マンドリンクラブ▽鳥取大学ギターアンサンブル▽クインビー・オーケストラ▽ザ・バードックス▽キリマンジャロ▽鳥取西高吹奏楽部▽鳥取東高吹奏楽部▽鳥取市民合唱団▽鳥取青年合唱団▽鳥取女声合唱団▽鳥取西高合唱団

## ご利用ください

## 勤労者保証制度

県、県下四市、金融機関の協調によって、県内中小企業に働く未組織労働者(労働組合のない企業に勤務する人)に住宅・生活資金を県信用保証協会の保証により貸し付ける「勤労者保証制度」が実施

【貸付対象・限度額】①住宅資金Ⅱ住宅の新築・購入・増改築・修繕、土地の購入に対し、三百万円まで②生活資金Ⅱ医療、冠婚葬祭などの経費に対し、二十万円まで

されています。ご利用ください。申し込み方法などは次の通り。  
【申し込み資格】①製造業・サービス業・建設業・商業など中小企業に勤務する未組織労働者②県内に住んでいる人か、勤務先のある人で、同一企業に三年以上継続して勤務している人(生活資金を利用する人は一年以上)③満二十歳以上の人

【貸付期間】①住宅資金Ⅱ十八年以内②生活資金Ⅱ十か月以内  
【担保・保証人】①住宅資金Ⅱ貸付対象の物件を担保とし、保証人は事業主と配偶者②生活資金Ⅱ担保は不要。保証人は事業主、配偶者のほかもう一人必要  
【貸付利率】年七・六%以内(ただし、労働金庫の貸付利率は一〇・〇%)

市職員が訪問します  
●家屋一斉再評価に  
ご協力ください  
この調査は、今年度から二か年計画で実施

市消費者団体連絡協議会(小谷名香会長)は、次の日程で「不用品交換会」「生鮮野菜即売会」を開きます。多数おいでください。  
(不用品交換会)  
各家庭に眠っている各種生活物資、衣類、食器、贈答品、書籍、レコードなど、使用可能な「不用品」を持ち寄ってください。  
交換会に出す品物は、個人でも結構ですが、なるべく各校区(地区)婦人会でまとめて、当日午前八時三十分から九時三十分までに直接会場へご持参ください。  
なお、出品物には、住所・氏名・希望価格を明記してください。  
▽ときⅡ十二月十日(金)午前十一時から  
▽ところⅡ福祉文化会館四階会議室

場Ⅱ) 生産農家の余剰野菜類(規格外でドロがついたもの)で公設市場に出荷されないものを公設市場の卸売価格であっせんします。  
買い物かご、ビニール袋などを  
ご持参ください。天候の具合でわかりませんが、鮮魚も予定しています。  
▽ときⅡ十二月十九日(日)午前八時から  
▽ところⅡ市役所前駐車場

市民会館  
今月のおもな催し  
4日 歳末助け合い「知名人余芸大会」(有料)  
8日 明るい社会づくり青年婦人部大会(無料)  
9日 上方演芸大会(有料)  
11日 第17回鳥取フィルコール定期演奏会(有料)  
12日 第1回市民音楽祭(無料)  
13日 鳥取演劇鑑賞会12月例会(会員制)  
16日 ウィークエンド&ふきのとうコンサート(有料)  
18日 冬休み子供大会「キョーグインシヨウ」(整理券)  
23~28日(26日を除く)映画上映「ギングコング」(有料)  
26日 鳥取文化センター第11回ピアノ発表会(無料)  
1/6日 アリスコンサート(有料)

## 水道局

から 毎年、冬になる  
と寒波のために、ご家庭の水道管が凍って破裂事故が発生します。ご注意ください。

### 【凍結を防止するには】

### ①夜 寒さから水道管を守る

間、水を糸状に出す。  
②露出している給水管に保温材料(市販のものがあります)布、なわなどで保護をしましょう。

### 守りましょう

### ②水道管が破裂したとき

Ⅱまず止水栓を止める。止水栓が不明なときは、破裂した部分に布かテープ等を巻きつけて応急手当をして、すぐ水道局(☎23-1601)へ連絡してください。

### 【凍ったときの応急処置】

とっとり市報296号

昭和51年12月1日

鳥取市総務部市政室編集発行

(鳥取市尚徳町一六六)☎三二一八一

印刷・日ノ丸印刷株式会社



☆健康

○インフルエンザ予防接種

▷受ける人=3歳以上の市民(保育所、幼稚園、小・中学校の児童生徒にはそれぞれの施設で実施します)

▷とき=午後1時30分～3時

▷料金=3歳～中学生は無料。

大人は1人1回300円(生活保護世帯、市民税が非課税または均等割額世帯の人、65歳以上の人(明治44年以前に生まれた人)は無料になりますので証明できるものか市民税納入通知書を持参してください)



▷接種方法=1週間の間隔で2回皮下注射をします。

▷受けてはいけない人=熱があったり病気がかかっている人、心臓・肝臓・腎臓に異常のある人、妊産婦、病後の衰弱者、そのほか医師が接種を不適当と認めた人。特に鶏卵に対する特異体質の人は接種は厳禁です。

Table with columns: 区域, 接種場所, 接種日 (第1回, 第2回). Lists various districts and their respective vaccination dates and locations.

○三種混合予防接種 (第1期) (3回目)

次の日程で三種混合予防接種(ジフテリア・百日せき・破傷風)の第1期(3回接種)の3回目接種を行います。対象児のある家庭は、この期間に必ず受けさせてください。

▷受ける人(第1期)=昭和49年6月1日～8月31日に生まれた人▷とき=午後1時30分～3時▷ところ=福祉文化会館 (料金無料)

Table with columns: 接種日, 対象者. Lists vaccination dates and target groups (e.g., children born between 8/1 and 8/15).

★昭49.6.1～7.31の出生児で、未接種の幼児のある家庭は、全市補足日に接種させていただきます。

★申込書と予診票に必要事項を記入して、母子手帳と一緒に持参してください。

○乳児検診

生後6か月の乳児を対象に乳児検診を行います。

この期間は赤ちゃんの心身の発育、栄養の転換などに大切なときですので、対象児のある家庭は必ず受けさせてください。お母さんが同伴できないときは、妊娠中や出産後の発育状態などがわかるようにしてください。

▷受ける人=昭和51年6月生まれの乳児。▷ところ=福祉文化会館(西町2丁目)▷とき=午後1時～3時▷料金=無料。母子手帳を持ってきてください。



Table with columns: 検診日, 校 区. Lists inspection dates and school districts.

○三歳児健康診査

次の日程で3歳の幼児を対象に総合的な健康診査を行います。

対象児のある家庭へは健康審査通知をしていますが、万一、通知が届かない場合でも、おいでください。

▷受ける人=昭和48年6月生まれの幼児▷ところ=福祉文化会館(西町2丁目)▷とき=午後1時～2時30分▷料金=無料。母子手帳を持ってきてください。

お問い合わせは鳥取保健所へ(☎22-5161)

Table with columns: 健康診査日, 校 区. Lists health check dates and school districts.

★昭和47年10月～48年5月生まれの幼児で未受診の人も、受診されても結構です。

お問い合わせは鳥取保健所へ(☎22-5161)

親と子の心を結ぶ



家庭の日

毎月第3日曜日 今月は19日

○ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課(☎303)に申し込んでください。▷受付時間=午前8時30分～10時30分(料金無料)



Table with columns: 区域, 検診日, 検診場所. Lists inspection dates and locations for stomach cancer screening.

子宮ガンの受診申し込みはいつでも厚生課で受け付けており、市内の指定医療機関で受診していただくことになります。(料金無料)

共同募金 ご協力を



=12月31日まで=

救急病院



鳥取市の救急病院は次の4病院です。

- ★日赤病院(尚徳町・☎22-6121)
★県立中央病院(江津・☎26-2271)
★市立病院(幸町・☎23-6211)
★星野外科小児科医院(青葉町2丁目 ☎22-5105)

なお、協力病院として鳥取生協病院(末広温泉町・☎24-7251)があります。

休日急患診療所

日曜日や祝日など休日に急病人が出たとき、患者が安心して治療を受けられるようにと、富安1丁目の付属看護学院内(南中学校横)に「休日急患診療所、(☎24-0888)」が設けられています。ご利用ください。診療時間は午前9時から午後5時まで。

12月は固定資産税の3期納付月です

☆相談

12・1月の法律相談

(県弁護士会担当)

一満員になり次第締め切ります

相談日 12月15日(水) 1月14日(金)

相続・遺産、土地の売買や登記、家族問題などでお困りの方は、市民相談室(☎209)に申し込んでください。(相談料 無料)

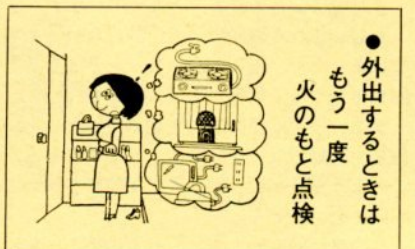
年金の相談所

年金についての色々なご相談に応じています。

▷とき=12月10日(金)27日(月) 午前10時～午後3時

▷ところ=市役所玄関ホール

▷相談員=鳥取社会保険事務所係官



# マイカー通勤は自粛しよう

## ☆ 募集

### ＝保育園児を募集＝

市内にある公立・私立の各保育所が、昭和52年度の園児を募集します。

受付期間＝昭和52年1月10日(月)～25日(火)

受付場所＝入園を希望する各保育所

詳しくは福祉事務所児童母子係 ☎ 318へお問い合わせください。



#### 〈園児募集する保育所〉

①住所②定員、( )内は3歳未満児数

- ▷みたちから保育所＝①寿町②90人(なし)
- ▷小ばと保育所＝①大工町頭②60人(60人)
- ▷わかば保育所＝①吉方温泉1丁目②120人(なし)
- ▷富桑保育所＝①西品治②90人(なし)
- ▷賀露保育所＝①賀露町②150人(6人)
- ▷美保保育所＝①吉成②180人(36人)
- ▷さなえ保育所＝①瓦町②90人(なし)

- ▷美穂保育所＝①上味野②90人(なし)
- ▷大正保育所＝①古海②90人(6人)
- ▷豊実保育所＝①大精②60人(なし)
- ▷松保保育所＝①布勢②90人(6人)
- ▷白兔保育所＝①伏野②90人(18人)
- ▷白ゆり保育所＝①雲山②60人(なし)
- ▷湖南保育所＝①松原②80人(なし)
- ▷津ノ井保育所＝①南栄町②90人(18人)
- ▷湖山保育所＝①湖山町②120人(6人)
- ▷倉田保育所＝①八坂②90人(なし)
- ▷城北保育所＝①松並町2丁目②150人(60人)
- ▷千代保育所＝①江津②60人(12人)
- ＝以上市立＝
- ▷甘露園＝①卯垣②90人(18人)
- ▷久松保育園＝①東町1丁目②60人(なし)
- ▷鳥取みどり園＝①立川町5丁目②170人(60人)
- ▷賀露みどり保育園＝①賀露町②90人(24人)
- ▷鳥取あすなろ保育園＝①湯所町2丁目②90人(90人)
- ▷さとに保育園＝①里仁②90人(42人)
- ＝以上私立＝

### ＝「成人になって」の作文募集＝

来年1月15日の成人の日に発表してもらう作文を募集します。多数ご応募ください。

《応募資格》昭和31年4月2日～32年4月1日に生まれた人で、市内に住んでいる人

《テーマ》「成人になって」と題し、希望や抱負、感想など

《応募方法》400字詰原稿用紙3枚以内にまとめ、住所・氏名・職業を明記し、市立中央公民館(西町2丁目・福祉文化会館内)へ送付してください。

《締め切り》12月22日(水)(必着)

《その他》入選作品は来年の「成人の日のつどい」で発表していただきます。詳しくは中央公民館 ☎23-9637)へ。

## 国民年金

末納保険料は  
ありませんか

国民年金保険料の納め忘れはありませんか……、もう一度お調べください。

この保険料を納めるのは、4・5・6月分は6月末日まで、7・8・9月分は9月末日まで、10・11・12月分は12月末日まで、1・2・3月分は3月末日までとなっています。

もし、これらの期限までに納めないと、事故にあって、主人が亡くなったときなどに、障害年金や母子年金が受けられません。

また、一定期間保険料を納めていないと、将来、老齢年金も受けることができません。このようなときに、あわてて保険料を納めても間に合いません。

保険料は納期限までに、必ず納めましょう。

## ☆ ご参加を

### 新年市民合同祝賀会

新年恒例の市民合同祝賀会を開きます。多数ご参加ください。

- ▷と き＝昭和52年1月1日・午前11時
- ▷ところ＝遷喬小学校講堂(本町1丁目)
- ▷申込先＝市政室 ☎ 230)へ会費 300円をそえて申し込んでください。

▷申込締め切り＝12月23日(木)午後5時  
なお、期日までに申し込まれた方の出席者名簿を作成し、参加者に配布して名刺交換に代えることになっています。

### 第2回正月マラソン

市教育委員会、市体育協会では、体づくり、仲間づくりのため、第2回正月マラソン大会を開きます。多数ご参加ください。

- ◇とき＝昭和52年1月3日・午前10時◇ところ＝市民スポーツ広場(千代川右岸)◇コース別＝1.5・3・5kmの3コース◇参加資格＝小学5年生以上の人(ただし、小学生は1.5kmコースのみ)◇申し込み＝12月25日(土)正午までに体育課 ☎ 465)へどうぞ。

### 忘年会・新年宴会は

「イノブタ鍋」で

国民宿舎

## 砂丘荘

☎ (22) 2128

## テレビ市政の窓

(テーマ) 市民自主防災組織について  
(と き) 12月13日(月)午後4時から  
(放送局) 日本海テレビ放送

＝1チャンネル＝

(出演者) 市民代表3人と金田市長

## 年末年始の業務

市役所、市立病院、水道局、砂丘荘の年末・年始の業務は次の通りです。何かとご不便をおかけしますが、ご協力ください。

《年末》12月30日(木)正午まで。ただし、砂丘荘は12月31日(金)正午まで《年始》1月6日(木)から  
なお、休み中、市立病院では急患は当直医が診察、水道局では当直と修理班を待機させ修理の申し込みを常時受け付けます。

### －工業統計調査にご協力を－

12月31日現在で行われる「工業統計調査」のため、今月25日から調査員が回りますのでご協力をお願いします。

## 催しもの

◆福祉文化会館 ☎23-9637) 1～5日 中央書作家作品展▷3～6日 第18回県アイデア展(発明協会県支部)▷7～9日 老人作品展▷12～14日 県陶芸展

◆市民体育館 ☎24-5222) 2日 県婦人テニス選手権大会▷19日 美保地区卓球パドミントン大会▷26日 市インドア硬式庭球大会(シングルス)

### 《家計簿のあっせん》

昭和52年用《明るい生活の家計簿》をあっせんします。貯蓄増強中央委員会が発行するもので、料金は1冊 130円です。

ご希望の方は現金持参のうえ、商工観光課(2階・☎ 347)へどうぞ。  
数に限りがありますので、お早めに。

### 《米穀通帳の期限延長》

おてもとにある米穀通帳の有効期限が昭和52年10月31日まで延長されます。変更の表示や、手続きはいたしませんので、今まで通り使用ください。なお、転入・転出などで、世帯人員に異動があったときは、通帳と印鑑を持参し市民課の窓口で手続きしてください。



- 1人前 1,500円から
- マイクロバスで送迎

# とっとり市議会だより



市章

第 18 号

編集・発行 鳥取市議会事務局

### 市勢メモ

昭和51年11月1日 現在  
 人口 計 123,815人  
 男 59,659人  
 女 64,246人  
 世帯数 37,979世帯  
 面積 237.28平方<sup>キ</sup>



▶床上浸水のため美保小学校に避難し不安な一夜を明かした被災地区の人たち

## 9月定例会

## 17号台風で16億円の被害

### 復旧に懸命の努力

九月定例市議会は、九月二十一日から九月二十九日までの九日間開催され、十七号台風の災害に伴う昭和五十一年度一般会計予算をはじめ、市長提出議案三十件のうち、企業会計決算認定四件を除き原案可決。議員発議案一件を原案可決して閉会した。市長は、議案審議にさきだち十七号台風の被害状況とあわせ、議案の説明を行ったが、その主なものは次のとおりである。

十七号台風による水害に際しては、いち早く災害対策本部を設置し、関係機関と相協力し応急対策と災害防止に万全の措置を講じた。しかし、今回の被害は多くの地域で発生し、建物では床上浸水四百五十戸、床下浸水約一千七百三十戸、公共施設一カ所であった。土木施設では、道路の決壊をはじめとする二百九カ所にも及び、農地、農業用施設などについては、二百十二カ所が冠水、損壊の被害を受けている。これらの被害総額は、約十六億二千万円と推定されるが、復旧については国、県に強く要請し懸命の努力をする。

### 九億三千万円補正一般会計

今回提出した議案の主なもので、先ず一般会計補正予算では、都市計画道路三千五百万円、公園整備費二千八百四十万円、公営住宅十六戸建設分五千七百四十万円、下味野改良住宅事業一億二千八百万円、道路橋梁改良事業一億一千五百五十万円、さらにほ場整備事業二億百五十四万円、津ノ井保育所建設事業八千五百八十五万円など各種事業にわたる補正を行ったが、この総額は九億三千三百万円である。その他各会計についても所要の補正予算を計上した。条例関係では、仁風閣の修復に伴い運営に関する条例の制定。駅前都市改造により、大きく変化しようとする中小企業の振興育成を図る条例の制定。その他では、湖山町ほか五地域の町界町名の変更。昭和五十年度の各企業会計の決算が監査委員会の審査が終了したので議会の認定。任期満了に伴う教育委員の任命についての議会の同意。

# 災害対策が論議の中心

## 一般質問

市政一般に対する質問は、社会党、公明党、新政会、共産党、民社党の順で行われたが、今定例会は十七号台風による災害対策が論議の中心であった。各派の主な質問は次のとおり。

財政の危機に直面している現在、手ばなしで賛成でき得ない情勢である。国体誘致に当たっては、国

県などの財政負担を明確にしし地方自治体財政無視にならないよう要求すべきだと思ふが、市当局はどのような所見をもっているのか。

⑤小学校の体育競技について、明年度から各種目にわたって県内競技会を開催すると発表されているが、これが実施されることになると、指導者の充実、課外指導のあり方、設備の充実など多くの問題があると思ふが、教育長はどのような所見をもっているのか。

⑥小学生の健康管理の問題で虫歯治療についてであるが、現在九十九名の児童が虫歯にかかっているといわれている。そのうち夏休

みで治療を受ける者は一割程度であとは未治療となっている。未治療の理由をみると、早朝から順番をとらなくてはならない、治療に連れていく親の休暇がとれない、予約制のため治療期間が長いかか

うだが、児童の健康上大きな影響のある虫歯治療について、どのような所見をもっているのか。

次に、近年小中学生の骨折が非常に多く発生していると言われている。原因について市教委で説明されているものと思ふが、説明してほしい。

⑦市街地の主要道路に設けられているフラワーポットと、バス停

留所が近接している箇所が市内に各所あるが、フラワーポットのため指定されている場所にバスが停車しにくく乗降に支障をきたしている。フラワーポット及び植樹帯の位置変更をどうするか。

⑧同和対策事業に対して、本市は積極的に進めているが、反面、現実の社会ではいまだに部落差別の壁は厚くいくつかの差別事件が生じている現在、いかに同和行政の必要性と重要性があるかがわかれると思ふ。そこで同和行政について次の点についての考えを伺いたい。

①部落解放同盟が、潜在的な差別意識と感情を深める結果になるという理由で反対した映画「橋のない川」を市民会館で他の団体が上映するについて、どのような見解から会場使用の許可を与えたのか。

②去る議会で問題となった、同和対策事業による農機具の購入について、部落解放同盟が業者からリベートを受け取っているという件についてであるが、社会党議員

団として調査したところ、他の事業と異った取り扱いはなされておらず公入札によって購入されているようである。事実はどうなっているのか、具体的に説明してほしい。

⑨旧大和地区ほか美穂、大正、東郷、豊美地区にわたる農林省指定の総合モデル事業計画は、本年度から四力年で生活環境整備を初め農業用施設の整備に至るまで、約十一億円の事業が策定されたのである。最近の情勢によると実施期間が五十七年まで、あるいは六

十年まで延長されるととき。万一延長されたとする場合、この計画の中には火急を要する事業が含まれており、この際、事業計画を再検討する必要があると思ふが、市長はどのような考えをもっているのか。

⑩市内の約二十館の地区公民館は、地域住民の社会教育の中心センターとして最大の活動をしているが、この地区公民館の館長は市教委が地元推薦を依頼し、任命するという方法を行っている。しかし、ある地区では地元が推薦したにもかかわらず市教委から拒否されたり、逆に市教委から館長の押しつけなどが行われ混乱が起きているときどき。

また、公民館主事についても短期間の任命であったり公民館活動が十分にできないという批判があるが、教育長の具体的な説明がほしい。

### 教育委員に浜本、佐々木氏を再任

任期満了に伴う鳥取市教育委員の任命について、次の二氏の同意が求められたが、いずれも同意され再び任命された。

鳥取市高住七四四 浜本 愿

大正6・11・25生 鳥取市西町一丁目一〇五の一 佐々木精治

大正13・12・24生

### 提出議案と結果

八月臨時会、九月定例会に提案された議案は次のとおりであるが、継続審査となった各企業会計決算四件を除く、各議案はいずれも原案のとおり可決された。

なお、議案第百三十九号・百四十号については共産党の反対があつたが賛成多数で可決された。

#### 〔8月臨時会〕

第117号 市町の境界変更について

#### 〔9月定例会〕

第118号 51年度一般会計補正予算

第119号 51年度下水道事業費特別会計補正予算

第120号 51年度農業共済事業費特別会計補正予算

第121号 仁風閣及び宝扇庵条例の制定について

第122号 鳥取市中小企業振興条例の制定について

第123号 鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

第124号 鳥取市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部改正について

第125号 鳥取市簡易水道事業給水条例の一部改正について

第126号 鳥取市農林業振興事

## ゴルフ場建設で被害 小学生に虫菌まん延

が不十分なため吉成、的場地区に浸水が発生している。こうした浸水常襲地帯と、大路川流域に対する今後の対策はどのようにやるのか。

②吉岡地区に建設中のゴルフ場からの土砂流失によって、水稲、および水田に多大な被害が発生している。この開発に当たって地元住民が最も心配したのは治水対策

質問(社会党) であり、万全の対策を講じることによる被害は広範多岐にわたったが、特に千代川の急激な増水により各支流河川の雨水が滞留し被害が拡大した。これは浜坂因とみられる災害が、広岡地区をはじめ各地区に発生している。すでに県当局と協議されているもの

と、市長はどのような見解をもっているのか。また、大路川などの桶門管理

市街地農地の宅地並課税などとの関連をどのように考えているのか。

④昭和六十年国民体育大会は、鳥取県で開催されるように報道されているが、この運営にははる大な財源が必要であり、地方自治体

また、下水道の受益者負担金、

市長は鳥取市行財政研究会に対し資料を提出し、検討を依頼されているが、どのような考え方を

市街地の主要道路に設けられているフラワーポットと、バス停

# 業者が一切の責任

## 現状では手が回らぬ

答(市長) ①十七号台風による浸水被害の原因は、指摘の点が大きい要因となっているかも知れないが、いずれにしても管理体制が十分でなかったと思われている。

②浸水被害の原因は、指摘の点が大きい要因となっているかも知れないが、いずれにしても管理体制が十分でなかったと思われている。山牧場から直接流出した土砂の被害ではないようだ。しかし、広大な面積の開発であり一時的な流水によって被害が起きたということであれば、やはり原因者としての責任負担もあると思うので、県と十分協議して関係住民の負担とならないよう努力していく。

③都市計画税については、現在、行財政研究会で検討していただいているが、市長としての考えは白紙である。研究会の報告をみたのち執行部としての考え、また議会にも十分相談していきたいと思っ

④バス停付近のフラワーポットが、バスの運行に支障があるという指摘があったが、交通渋滞ともなり、また公共の輸送機関でもあるので、道路管理者と早急に協議し、スムーズな運行ができるよう努力する。

⑤「橋のない川」上映については、上映実行委員会から市民会館使用許可申請が提出され、管理者である市教委から許可がなされた段階で部落解放同盟より会館使用許可取り消しの申し出があった。

⑥農村総合モデル事業は、県内町村もメンバーとなって話し合いを進めている。それによると施設などはできるだけ既設のものを使用し、派手さはなく地味であって

業者で一切の責任を負うことになったので関係住民の方々に迷惑をかけることにはしていない。今後には、地域住民に不安を与えないよう注意、指導していく。



下流の水田に土砂が流失し、被害を出した吉岡地区のゴルフ場造成工事

も全県挙げて誠意のある団体にして、質問の趣旨にそえると思う。

⑤現在の小学校の体育競技の主眼は、野球は野球連盟、サッカーはサッカー連盟というようになっており、あまり連絡調整がうまくいっていないと思う。

⑥虫歯治療については、各小学校の歯科医、また歯科医師会と連絡を密にして便宜を図っていたらどうかよう要請している。しかし、現状は虫歯にかかっている児童が多手が回らないことであると思う。

⑦防については、歯みがきを励行するよう指導するとともに、校舎の水道じや口を増すなどしている。いずれにしても大きな問題であり、今後十分検討していく。

次に、骨折についてであるが指摘のとおり多くでている。原因については、いろいろ議論されているが専門家の説明を待たなければならぬのが実情である。

⑧地区公民館の館長、主事については、若返りを図りたいという考え方で臨んでいたが、地区の内部事情で市教委と意見の一致をみ

なかつたところが一、二あつた。今後については、事前に地区とよく話し合い、また推せん母体についても検討していく。

⑨農村総合モデル事業は、県内町村もメンバーとなって話し合いを進めている。それによると施設などはできるだけ既設のものを使用し、派手さはなく地味であって

業分担金徴収条例の一部改正について

町、字の区域および名称の変更について

市道の路線の認定について

工事請負契約の締結について(福祉センター)

工事請負契約の変更について(秋里終末処理場築造)

昭和50年度鳥取市水道事業会計決算の認定について

昭和50年度鳥取市病院事業会計決算の認定について

昭和50年度鳥取市直営国民宿舎事業会計決算の認定について

昭和50年度鳥取市老人休養ホーム事業会計決算の認定について

昭和51年度一般会計補正予算

昭和51年度下水道事業費特別会計補正予算

昭和51年度下水道事業費特別会計補正予算

工事請負契約の締結について(津ノ井保育所)

工事請負契約の締結について(白兔保育所)

工事請負契約の締結について(解放センター)並中央隣保館

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

工事請負契約の締結

# 敬老会を懇談会に

## 身障者特典のPRを

質問（公明党）

①国の昭和五十二年予算は緊縮型となり、既定経費の洗い直しや福祉の見直し、減税見送りによる実質増税、あるいは公共料金の受益者負担拡大など財政健全化を目標に厳しい査定で臨む方針といわれている。こうした方針に対し、ことに福祉の後退は国民にとって大きな不安となっているが、本市においても来年度の予算編成を迎えた今日、福祉行政に対する市長の基本的姿勢と所見を伺いたい。

次に、わが党が主張していた各種団体、協議会等に対する補助金の洗い直しは本年度実施し、かなり実効があったと思うが、実態はどのようになっているのか。

②市民の総合的な防災対策の基礎資料とするため、昨年十月全世界帯を対象に防災に関する意識調査が行われたが、その内容をみると六〇強の市民が、日常の生活で災害に対し危険を感じながら生活をしているという結果がでてくる。その理由は防災に対する意識啓蒙の欠如、あるいは避難路、避難場所など安全対策の不備等があげられている。

当局は、この調査を今後どのようにとらえ具体的な対策をたてていくのか、方針を伺いたい。

③新興住宅地に、宅地造成されたまま放置されている空き地が多く、この空き地には雑草が生い茂

り、犯罪を誘発する恐れもあり、またゴミの不法投棄を招き著しい環境悪化の原因となっている。市の自然保護及び環境保全条例によると、土地所有者の除草及び清掃等が規定されているが、強制力がないため有名無実の結果となっている。

この際、条例改正を行い所有者に対して除草の命令、罰則の規定を設ける等、環境美化の推進を図るべきと思うが、市長はどう考えるか。

④敬老会は各校区の公民館、小学校で演芸会や昼食会を催し実施されているのであるが、この敬老会のあり方をいま一歩前進させる方法として、市当局とひざを交えた懇談会にし福祉政策の説明、あるいは一人暮らしの老人の切実な悩みを聞く等、老人の意見要望を聞く会にしようと思うがどうか。

⑤身体障害者の福祉対策は年々拡充し、数多くの特典制度が確立されているが、この制度のPR不足が原因と思われる国税、地方税の諸控除、世帯更生資金の貸し付け、あるいは放送受信料の減免等が案外知られていないようである。鳥取市は、身障者福祉モデル都市指定を受け諸事業を進めているが、これらの制度の普及に對しどのような考えをもっているのか。



▲芸能に老人も参加し楽しい一日を過ごす敬老会

⑥情緒障害児といわれる、登校拒否、乱暴が過ぎる等の児童生徒は県内で千五百人以上と推定されている。こうした児童生徒を対象に県婦人児童課は今夏、相談会を催したところ、四百十一人の開談があり父母に非常に好評だったと聞く。県では来年度も相談会を開設する意向であるが、本市の対象児の数はどの程度で、またこうした相談会を市独自でやる考えはないか。

⑦玄好町、材木町、湯所町の市営住宅を、生活環境の向上にあつた住宅に改良するため、入居者の意見を聞き理解を求めながら住戸改良事業の計画が進められている。しかし入居者間の意見は賛否両論があり、改良反対の署名をめぐって対立が表面化しているときいて、こうした事態からみて今後

⑧正蓮寺—晩稲線の南バイパスの建設は、本市の交通対策として最も急を要する問題であるが、路線計画の推移はその後どのようになっているのか。またこの路線計画の遅れは桜谷分譲地第三期の造成にも大きな影響を与えるものであり、いつごろまでに解決できるのか知らせてほしい。

⑨教師の言動は、児童生徒の将来に大きな影響をもつものであるが、最近ある中学校において女生徒数人に対し体罰を加えた事件が発生している。教育上とはいえ体罰を加えること行き過ぎは許されるものでないと思うが、教育長はこの事件に関し、どのように考えているのか。

次に各種団体等に対する補助金

拒否、乱暴が過ぎる等の児童生徒は県内で千五百人以上と推定されている。こうした児童生徒を対象に県婦人児童課は今夏、相談会を催したところ、四百十一人の開談があり父母に非常に好評だったと聞く。県では来年度も相談会を開設する意向であるが、本市の対象児の数はどの程度で、またこうした相談会を市独自でやる考えはないか。

どのように対処しようとするのか、具体的に説明してほしい。

# 市は別に老人施策

## 諸団体が資料を発行

答（市長）

①福祉政策に対する基本的な考えであるが、地方自治体は一応独立の団体となつていて、財政的にはかなり国に依存しているのが実態である。したがって、国の地方財政計画の姿勢が厳しいものになれば、地方自治体としても厳しい姿勢にならざるを得ないと思う。

しかし、福祉政策の後退ということは絶対あつてはならないし、そのようなことのないよう慎重に配慮していく。

②市民の人命財産を守る防災対策は、市政の重要課題であり専門家を招へい調査を行うとともに市民の意識調査を行った。その結果、指摘のとおり判明したので、市としては市民の一人一人の防災意識、適切な行動を促すため、市として段階的だが、趣旨に、当面の措置としては避難場所

- 第141号 工事請負契約の締結について（瀬地区ほ場整備Ⅱ湖山）
- 第142号 工事請負契約の締結について（徳吉団地）
- 第143号 工事請負契約の締結について（秋里終末処理場Ⅱその13）
- 第144号 工事請負契約の締結について（秋里終末処理場Ⅱその14）
- 第145号 工事請負契約の締結について（第一工区下水道新設工事）
- 第146号 工事請負契約の変更について
- 第147号 鳥取市教育委員会委員の任命について

また、地域地域が災害に対して冷静適格な行動ができるよう防災組織を結成していただき、平素から訓練をやるような予算措置を講じていく。

③空き地の雑草が周辺の環境を悪くしている事態は指摘のとおりである。これを条例で規制している意見であるが、すでに実施している市の意見をきくと、いろいろな問題がありあまり効果は上がっていないようである。したがって本市としても確たる方針が決定していない段階であるが、趣旨に、当面の措置としては避難場所





▲人文科学系学部の新設が望まれ、設置運動が始まった鳥取大学

⑨ポリ袋、発泡スチロール、ビール製品の不法投棄は、水田をはじめあらゆる河川、農業用水に流入し、果ては美しい日本海に流れ非常に環境美化がそなわれている。こうした不法投棄を防止するため、上流の各町村、市内の各種団体等を通じた呼びかけ、くり返し市報に掲載する等、あらゆる住民の自覚を促すべきだと思うが、市長はどのような見解をもっているのか。

⑩中学校給食は三カ所のセンターと、十一校の単独施設でまかなっているが、センターの中の湖東センターと十一の単独施設を廃止し、第三給食センター建設の計画です。第三給食センター建設を契機に現在用地は取得しているが、この第三給食センター建設を契機に現在のパン給食を米飯給食に切り換えてはと思うが、市長の考えはどうか。

⑪中学生の修学旅行は、昭和五十三年度より廃止し、船上山に建

## 暗くない人文系学部 最大公約数で調整

設される「少年自然の家」を利用した宿泊研修に変更されるようである。平素から緑の深い自然の環境に育っている本市の中学生としては、むしろ現実の都会を観察し、

### 答（市長）

①災害対策については、

④については、

⑤については、

⑥については、

⑦新興市街地の排水路は、かつて農業用排水路であったが実質は変わっており、農業用投資は不可

⑧埋蔵文化財の発掘調査と、地域開発との調整は全国的にも問題となっている。本市としても苦慮しているが、文化財の保護調査と、開発事業の必要性を加味し、最大公約数的な方法で調整を図っている。専門職員も全国的に不足しているが、なんとか不足を補う努力をしていく。

⑨中学生の修学旅行の中止については、市の中学校校長会で決定されたことであるが、ねらいは自然の中の集団生活と規律を養うとともに、実態が自然との生活から遠ざがっていることを重視して決定されたものと思われ、それなりに前向きな姿勢だと考えている。これが実施されると従来の修学旅行より教師の負担は重くなるが、校長会の結論として中止になったので理解してほしい。

の体制をとっていく。

⑩ゴルフ場からの土砂流失による被害補償は、農作物の被害補償はもちろん、流入土砂の取り除き等、一切について建設会社が補償することになっている。

⑪神戸地区の幹線道路が決壊し通行不能となったが、山間地に通ずる道路が一本ということは、こうした事態が生じる。したがって現在こうした地区の市道工事を進めているが一日も早く完成させたい。

⑫工場誘致については、過去かなりの大手紡績会社と交渉していたが、石油ショックの不況により中止となった例がある。今後は工場誘致に関する懇談会を設け、誘

あるいは由緒ある神社・仏閣をみることはそれなりに大きな社会勉強になると思うが、教育長はどのような見解か。

致に適した場所の見通しをつけて進めていきたい。

指摘の千代水地区の土地は、かなりの地価になるので大規模な企業でなく市街地工場を優先させた

と等が考えられるが、教育委員会の検討をまっとう対処したい。

答（教育長） ①の質問で稲葉山小学校の対策であるが、根本的には天神川の改修を待たなければならぬと思う。

床に浸水する校舎は改築しなければならぬ時期に達しているの

⑫工場誘致については、過去かなりの大手紡績会社と交渉していたが、石油ショックの不況により中止となった例がある。今後は工場誘致に関する懇談会を設け、誘

⑬鳥取大学の人文科学系学部の設置については、数年前から国に要望していたが、歯学部の問題もあり、大学当局の構想が固まっていない情勢であった。しかし県内

⑭第三給食センターの建設は、財政的な事情等で遅れているが早い時期に建設にかかりたい。その際、米飯給食に切り換えてはという意見であるが、財政的な立場からいえば現在の給食に要する人件費以上のものが必要となってくる。

米飯給食の方法として、家庭から米飯を持参しそれを加温するこ







# ワタリ制度を乱用 女子職員にも役職を

質問(民社党) 思うが、市長の考え方は、  
 ①国家公務員 ②人事院勧告に準じて給与改定  
 に対する人事院 した場合、一億七千五百万円の財  
 動告がなされ、 源が必要となるが、財源の見直し  
 本市職員の給与 はどうか。また、改定を実施し人  
 も近い時期に改 件費が市税に占める割り合いはど  
 定されると思う の程度になるのか。  
 が、職員給与の ③職員給与と民間給与は均衡の  
 問題点について とれたものでなければならぬが、  
 次のとおり質問 賃金格差をどのように調査し、把  
 握するのか。

④職員給与 ⑤職員給与は、職務の内容と責  
 任の度合いによつて定めることが  
 労働条件等には 規定されているが、実情は三等級  
 労使交渉により 決定するもので、  
 決定するもので 四等級以上の職務内容である等級  
 あり議会や部外 の給与を受ける、いわゆるワタリ  
 制度が乱用されている。こうした  
 者がみだりに介入すべきものでな  
 いと思う。しかし、税負担の主人  
 公である市民の代表である議会が、  
 将来展望にたった財政行政機構、  
 職員の数管理など基本的なあり  
 方について論議することは必要と  
 した責任あるポストを与え、それ  
 考えているのか。

## 鳥取大学に人文科学系学部設置に 関する意見書

鳥取大学は、その学部を鳥取市  
 に置き、時代に即応した学部・学  
 科の新増設等、その機能の拡充整  
 備をされ、社会の要請に応じた人  
 材の育成に努められ、地域教育の  
 中核としてその功績は大なるもの  
 がある。

しかしながら、現在、鳥取大学  
 においては教育学部を除けば医学  
 学、工学の自然科学系学部で占  
 められ、人文科学系の高等教育は  
 すべて他都道府県の大学に依存し  
 ており、市民の子弟教育上、支障  
 のあることはもちろん、地方文化

の振興、地域経済の発展、住民福  
 祉の向上等のための重要な隘路と  
 なっている。  
 ついては、鳥取大学に人文科学  
 系学部を新設していただくよう強  
 く要望する。  
 以上、地方自治法第九十九条第  
 二項の規定により意見書を提出す  
 る。  
 昭和五十一年九月二十九日  
 鳥取市議会議長 池原賢太郎  
 内閣総理大臣殿 他

## 地公法上妥当でない 今後積極的に登用

に応じた賃金を支払うことが原則  
 である。職務を無視した年齢と勤  
 続年数だけの給与となると、一定  
 うべきだ。  
 ①職員給与と民間給与は均衡の  
 問題点について  
 次のとおり質問  
 握するのか。  
 ②職員給与は、職務の内容と責  
 任の度合いによつて定めることが  
 規定されているが、実情は三等級  
 労使交渉により  
 決定するもので  
 四等級以上の職務内容である等級  
 の給与を受ける、いわゆるワタリ  
 制度が乱用されている。こうした  
 者がみだりに介入すべきものでな  
 いと思う。しかし、税負担の主人  
 公である市民の代表である議会が、  
 将来展望にたった財政行政機構、  
 職員の数管理など基本的なあり  
 方について論議することは必要と  
 した責任あるポストを与え、それ  
 考えているのか。

答(市長) ①職員給与と民間給与は、職務の内容と責任の度合いによつて定めることが規定されているが、実情は三等級労使交渉により決定するもので、四等級以上の職務内容である等級の給与を受ける、いわゆるワタリ制度が乱用されている。こうした者がみだりに介入すべきものでないと思う。しかし、税負担の主人公である市民の代表である議会が、将来展望にたった財政行政機構、職員の数管理など基本的なあり方について論議することは必要とした責任あるポストを与え、それ考えているのか。

鳥取城主と姫路城主のゆかり  
 によつて、昭和四十七年三月に  
 姫路市と姉妹都市の提携を結び  
 しゃんしゃん祭りには毎年姫路  
 市から友情出演していただくな  
 ど日頃からあつた友宜関係を続  
 けていますが、市議会において  
 も毎年交互に訪問を続けており  
 ます。  
 本年は去る八月二十三日姫路  
 市を訪問し、山陽の雄都として  
 年々めざましい発展を続ける姫  
 路市の実情を、姫路市議会議長  
 をはじめ執行部担当者の現地説  
 明を受け、本市の将来計画に大  
 きな参考となる有意義な訪問で  
 した。

## 路 姉妹都市と有意路 義な親善を図る 鉦

なほ、視察終了後、両市議会  
 議員の親善野球を行い、和やか  
 なうちに一層の親善を深めまし  
 た。

なほ、視察終了後、両市議会  
 議員の親善野球を行い、和やか  
 なうちに一層の親善を深めまし  
 た。

極寒の原野と人間を寄せ  
 つけない原生林と闘いながら、  
 一畝一畝きり開き、鉦路地方開  
 拓の基礎となる鳥取町を築いた  
 のであります。  
 戦後、鉦路市と合併し鳥取町  
 した。  
 また、古老から鉦路開拓にま  
 つわる苦労話、エピソードをう  
 かがい深い感激と感銘をうけま  
 した。

鳥取人の勤勉さと、不屈の精  
 神で発展した鉦路市との親善関  
 係は一層深めると同時に、本家  
 であるわれわれ鳥取市の発展を  
 期すべく固い決意をし、表敬訪  
 問を終りました。

故郷の地を忘れないよう、日夜  
 あがめられています。  
 議員団は、鉦路市長、同議長、  
 んだものであります。

鳥取神社宮司、開拓者の二代、